

かいギカイのアンケートを実施
します。12Pをご覧ください。



甲斐市議会だより

2026.1.25 No.86

かいギカイ

令和8年1月25日発行



議会活動をわかりやすくお伝えします

今月の見どころ

【特集】輝く仲間たち	2ページ
令和7年 第4回定例会	4ページ
令和7年 第2回臨時会	6ページ
ここが聞きたい 代表質問	7ページ
ここが聞きたい 一般質問	9ページ
令和8年度当初予算の要望書を市長へ提出	13ページ
中学生の職場体験を受け入れました	14ページ



特集 輝く仲間たち (第24回)

毎回、市内でがんばる方々に登場していただきます。
今回は、「竜王みゆき連」です。



みんなで楽しくおどろう!
ソコダイ ソコダイ ソコソコダ〜イ!!



竜王みゆき連とは？

旧竜王町時代（平成16年ごろ、諸説あり）に創立。ソコダイ踊り振興会としてボランティアで地域のお祭りや公民館祭りなどで披露していました。

当時、お祭りが終われば解散する予定でしたが、評判が良く楽しみにしてくれている方がいるので会を継続しています。



みゆきソコダイ踊りとは？

そろいの衣装で団扇や扇子、バトン、ちょうちんを持ちお囃子に合わせて踊ります、阿波踊りをベースにしていますが、女踊りが足を前に蹴り出すステップです。

おみゆき祭りの由来が水防祈願のため土手を踏みしめ堤防を強くすることに着想を受け、前に蹴り出す足運びにしました。

男踊りは力強い動きが特徴です。膝を曲げ、腰を落として踊るため体力を使う踊りです。

YouTubeなどを参考に新しいステップやフォーメーションを考え、小道具を工夫しています。見てくれる方が飽きないようにみんなで研究しています。



どんな人が参加しているの？

3歳から85歳までの仲間と一緒に活動しています。
踊りだけでなくお囃子（太鼓、横笛、鐘）の演奏を担当する方もいます。
竜王みゆき連で知り合い、結婚したカップルもいますよ。



始めたきっかけは？

誘われて竜王みゆき連に入りましたが、仲間と集まり踊ることが楽しいと感じ20年ほど続けています。
楽しみながら郷土の芸能を継承していることもいいことですね。



新会員募集中！

こどもから大人まで楽しめる踊りです。集まっておしゃべりしながら身体を動かしたい方募集中です。おとこ踊り、おんな踊り、こども踊り、お囃子と役割があるので、自分の好きなものを選びます。

まずは見学だけでもいいので、遊びに来てください。



地域のお祭り、
高齢者施設などに出張します。
ご相談ください。

次回は3月の
甲斐市サクラまつりに出演予定

問い合わせ先：
南部公民館 055-276-0711



令和7年第4回定例会

定例会の あらまし

第4回定例会は、12月10日から12月19日の10日間の会期で開かれ、市長から補正予算および条例の制定など39議案が提出されました。今定例会の一般会計の補正予算額は21億2,472万4千円で、主な内容は令和8年度から保育園で主食を提供するための備品購入費や竜王駅北口駅前広場隣接地の用地取得にかかる経費増額などで、すべて原案のとおり可決されました。

表彰の伝達

定例会初日（12月10日）に議員表彰の伝達式を行いました。

- 山梨県市議会議長会（令和7年10月29日）
- ・ 山梨県市議会議長会会長を務めたことによる感謝状
秋山 照雄議長



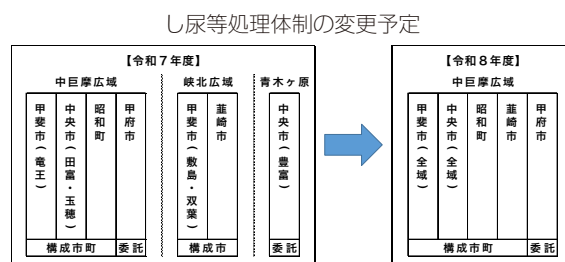
秋山議長

第4回定例会において 甲斐市のこんなことが決まりました 主要内容をピックアップしてお知らせします

し尿等処理体制の変更

- 議案第67号 峡北広域行政事務組合理約の変更の協議の件
議案第68号 中巨摩地区広域事務組合理約の変更の協議の件

本市の敷島・双葉両地区から排出された、し尿等の処理を行っている「峡北広域行政事務組合峡北南部衛生センター」については、稼働開始後60年近く経過して老朽化が著しく、処理の継続が困難であることから、将来的なし尿等の処理体制について関係機関と協議を重ねてきました。その結果、峡北広域行政事務組合による、し尿処理施設の建替えではなく、令和8年4月から、竜王地区のし尿等の処理を行っている「中巨摩地区広域事務組合衛生センター」に、敷島・双葉両地区のし尿等の処理を移行する方針を決定し、関係機関と共同して、それらを踏まえた規約の改正手続きを進めることとなりました。



甲斐市議会だより(かいギカイ)では、第4回定例会及び第2回臨時会の主要内容をピックアップして、掲載しています。また、議会ホームページで録画映像を配信していますのでこちらもぜひご視聴ください。



こども誰でも通園制度の実施

議案第69号 甲斐市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定の件
 議案第70号 甲斐市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定の件

こども誰でも通園制度は、0歳6か月から満3歳未満の保育所等に通っていない未就園児を、保護者の就労要件に関係なく、月10時間を上限として時間単位で保育所等へ預けられる制度となっています。

国は、児童福祉法及びこども子育て支援法を改正する中、すべてのこどもの育ちを応援し、こどもの良質な成育環境を整備するとともに、すべての子育て家庭に対して、保護者の多様な働き方やライフスタイルに関わらない形での支援を強化することを目的とした、乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）を令和8年度からすべての市町村において、実施することとしています。内容は以下のとおりです。

実施日	令和8年4月1日から
対象事業者	双葉西保育園及び私立保育所、私立認定こども園、小規模保育事業所等のうち事業実施を希望する施設
対象児童	保育所等に通園していない、0歳6か月から満3歳未満の子ども
利用時間	月10時間を上限
利用料	300円を標準
利用方法	市に利用申請を行い、利用者として認定を受ける。 その後、利用者が国の総合支援システムを利用して希望施設へ直接予約し利用する。

竜王駅北口駅前広場隣接用地の購入について

議案第81号 令和7年度甲斐市一般会計補正予算（第5号）

竜王駅周辺の土地利用については、市の都市計画マスタープランや立地適正化計画において、都市の中核にふさわしい賑わいの核となる都市機能の集約を旨としております。また、第3次甲斐市総合計画では、市の施策の方向性として、コンパクトシティの形成に公共交通ネットワークを加えた、コンパクト・プラス・ネットワーク型のまちづくりを目指しております。このため、生活利便施設が集約し、交通結節点として市の中心に位置する竜王駅北口駅前広場に隣接する用地を先行取得し、居住誘導による定住促進や都市機能の集約などによる賑わいの創出など様々な活用について検討していきます。



指定管理者が決定しました

議案第89号、90号 指定管理者の指定の件

市内の次の施設について、令和8年4月1日以降の指定管理者が決まりました

施設名	甲斐市やすらぎ聖苑	甲斐市双葉ふれあい文化館
指定管理者	株式会社 宮本工業所	公益財団法人やまなし文化学習協会
期間	令和8年4月1日～ 令和11年3月31日(3年間)	令和8年4月1日～ 令和13年3月31日(5年間)

令和7年第2回臨時会

臨時会の あらまし

第2回臨時会は、12月25日の1日間の会期で開かれ、市長から補正予算1議案が提出されました。今臨時会の一般会計の補正予算額は14億1,211万1千円で、主な内容は物価高騰対策事業等にかかる増額で、すべて原案のとおり可決されました。

物価高対応子育て応援手当を支給します

議案第106号 令和7年度甲斐市一般会計補正予算（第7号）

物価高の影響が長期化し、その影響が様々な人々に及ぶ中、国では、子育て世帯を支援し、子どもたちの健やかな成長を応援する観点から「物価高対応子育て応援手当支給事業」を実施し、0歳から高校生年代までのこども一人あたり2万円支給することとしました。併せて、山梨県では、国の事業に上乗せし、2万円の追加支給を行うこととしました。内容は以下のとおりです。

①支給対象者

児童手当の支給対象児童である0歳から高校生年代まで約13,500人が対象。国及び県の定める給付対象基準日は令和7年9月30日となります。

②支給額

こども一人あたり4万円（国：2万円、県2万円）

③支給予定

令和8年2月下旬を目途に、児童手当支給口座に振込予定。※基準日以降に生まれた子の保護者、公務員は別途申請が必要です。

問い合わせ：子育て支援課 055-278-1692

国の交付金を活用した物価高騰対策事業について

議案第106号 令和7年度甲斐市一般会計補正予算（第7号）

国においては、令和7年11月21日に、「強い経済」を実現する総合経済対策が閣議決定され、物価高騰の影響を受けた生活者や事業者を引き続き支援するために重点支援地方交付金の拡充が盛り込まれたことから、本市においても以下の通り活用します。

・物価高騰対策支援給付金事業

食料品等の物価高騰により影響を受けている市民を支援するため、1人あたり1万円を現金給付します。

・事業所物価高騰対策支援事業

エネルギー・食料品等の物価高騰の影響を受けている市内の障害福祉事業所・介護福祉事業所・保育所等・医療機関等に対し、事業継続に向け経費の一部を支援します。

※詳細は決まり次第、広報やウェブサイトにて周知します。

代表質問

こ こ が
聞 き た い

第4回定例会では、各会派から4人の議員が代表質問を行い、2日間にわたり活発な議論を展開しました。質問と答弁を要約した内容は、次のとおりです。

なお、市議会ホームページで、代表質問の録画映像を配信していますのでご覧ください。

録画映像のQRコードは
こちら ▶



甲斐市議会 議会中継

検索

代表質問の詳細な内容については各議員のQRコードからご覧いただけます。

代表質問とは、所属する会派を代表して、執行機関に対し、事務の執行状況や将来に対する方針等について所信を質し、あるいは報告、説明を求め、または、疑問を質すことをいいます。



定例会の様子

市民の暮らし優先の政治を



谷口 和男
(日本共産党甲斐市議団)

Q 総務省の物価指数では、食料品は5年間で28%上昇し、消費税が更に市民を苦しめている。国に消費税減税を求め、市には暮らしを守る施策を求める。赤字に苦しむ医療施設・介護施設への助成はあるか。

A 「医療・介護等支援パッケージ」で病院・診療所・歯科・保険薬局等を支援する。介護では、従事者の賃上げと、施設整備に補助をする。

Q プレミアム付きデジタル商品券は扱えない人が多く、苦情を聞く。状況を伺う。

A 10万口売れ好評だが、苦情も寄せられているので、再評価してみる。

Q 物価指数で教育費は全国的にマイナスになった。学校給食費無償化等の影響と考えられる。甲斐市も完全無償化すべきではないか。

A 国において、令和8年度からの無償化に向けて制度設計を進めている。本市としても、その動向に注視していく。

Q 中学生が職場体験で市議会にきて、質問をしていった。給食費無償化要望他、やはり公園のような、バスケットやスケボを気軽にできる施設を北部にほしいそうだ。北部に夢パのような全天候広場など作れないか。

A 屋根付き広場の計画はないが、バスケットコートなどは市内の公園の空きスポットを活用し、整備したい。

Q 家族連れで楽しく遊べるプールが欲しいとのことだ。整備できないか。

A 新たにプールをつくる計画はないが、現在休館中の玉幡プールには子ども用もある。しのはら公園には水遊び場をつくる計画だ。

Q 公共施設の統廃合が進むが、釜レクや双葉保健福祉センターなど30数年で廃止される。長寿命化すべきでは。

A 両施設は修理と維持経費に多額の費用が掛かるので、除却予定だ。しかし、竜王福祉センターは、オークルームとして不登校児童生徒のために活用している。

Q 玉幡屋内プールは築18年で壊れた。破損した天井点検調査だけでは不十分だ。安心出来るように、調査結果を公開しないか。

A プールの実設計で補修・修復が必要か、結果が出てから厚生文教常任委員会で議会に報告する。



その他質問事項

- 甲斐市小規模事業者補助金の利用状況は
- しのはら公園を子どもの遊び創造の場に
- 公共施設削減は利用者の少ない施設から
- 百楽泉周辺に宿泊施設を整備しては





消防団員確保・DX 熱中症対策について

金丸 幸司
(公明党)

Q 消防団員の推移、年代構成・新規加入と退団の傾向は

A 本年4月1日現在で465人となっており、平成26年度の608人をピークに減少が続いており、ピーク時からは143人減少しております。年代構成につきましては20歳代が約11%、30歳代が約18%、40歳代が約36%と最も多く、50歳代が約26%、60歳以上が約9%となっております。令和6年度末の退団者が67人に対し、令和7年度の入団者が37人と、退団者数が上回る状況となっております。

Q 消防団 DX の推進について、全国では出動連絡アプリの活用や訓練、点検記録のデジタル化など消防団の業務効率化が進んでおり、有効な手段と考えるが伺います。

A 依然として紙ベースでの対応が中心であり、記入作業や窓口への提出など、一定の事務負担が生じております。デジタルツールの導入は、消防団員の負担軽減が期待されることから、検討してまいります。

Q 消防団の熱中症対策について伺います。

A 全国的に熱中症の危険が高まっている中、令和5年7月に開催された甲府地区支部・総合訓練大会において、参加者のうち、複数名に熱中症とみられる事象がありました。本市においては、暑さが本格化する前の時期に幹部役員を通じて消防団員に熱中症対策の必要性や重要性について周知を行っております。今後につきましては、災害出動を除く通常の活動において、猛暑日の実施の是非について幹部役員と協議し引き続き、消防団員の安全確保に努めてまいります。

Q 消防庁では消防団活動時の熱中症リスクの高まりを受け、消防団装備整備費補助の対象に熱中症対策資機材を位置づけ、空調ベストや冷却服などの導入を全国の自治体に推奨されております。これら国の補助を活用し、本市消防団員の熱中症対策装備を進めていくべきと考えますが伺います。

A 総務省消防庁では令和6年12月に消防団設備整備費補助金交付要綱を改正しました。本市といたしましては、消防団員の活動時における熱中症リスク軽減対策として空調ベストなどの冷却服の導入について消防団関係者と協議の上検討していく。



その他質問事項

- 乳児等通園支援事業・こども誰でも通園制度
- 本市の鳥獣害防止対策について
- 甲斐市の「お宝探し・謎解き企画」について



不登校対策について

内藤 久歳
(創政甲斐クラブ)

Q 本市の直近5年間の不登校児童生徒数について伺う。

A 不登校児童生徒数は、令和2年度が108人、令和3年度が162人、令和4年度が191人、令和5年度が236人、令和6年度が217人とコロナ禍以降高い水準にあり、率にして全体の3%から4%で全国と同様の傾向にある。

Q 不登校に対する国や自治体の支援体制について伺う。

A スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの配置支援、教育支援センターの設置運営、オンライン学習を可能とするICT環境整備、民間フリースクール等との情報共有、オンライン学習やフリースクール利用を出席扱いとする基準の明確化など、多岐にわたる支援体制の構築を進めている。

Q 不登校児童生徒に対する支援推進事業について伺う。

A 不登校児童生徒への推進事業としては、校外教育支援センター「オークルーム」を設置し、学校との連携を図りながら学習の機会を保障している。オークルームには教員OBの指導員と統括支援員を配置し、一人ひとりに寄り添った支援や保護者への相談対応を行っている。また、オークルームや学校の別室からオンラインで参加できるようICT環境の整備にも取り組んでいる。

Q 今後の不登校支援について伺う。

A 不登校の理由や背景が多様化、複雑化している。児童生徒や保護者の意識が「登校することがすべてではない」に変わってきていることを踏まえ児童生徒が安心して過ごせる環境を確保し、多様な学びを認める視点を持った柔軟な支援が求められている。教育委員会としては、学校内外の教育支援センターの整備充実、関係専門機関やスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等との連携強化、不登校児童生徒の保護者への相談支援、ICTを活用したオンラインでの学習環境充実等に取り組みながら、児童生徒が安心して学び、将来に夢や希望を抱けるよう、今後も引き続き取り組んでいく。

甲斐市教育支援センター

オークルーム

[Oak Room]



オークルームは、市内に所在する小学校5・6年生と中学生のうち、心理的・身体的な理由による不登校や学校に登校できない状態にある児童・生徒の学校生活への復帰や社会的自立を支援するための教室です。
学校以外に拠点（居場所）を作り、学校の先生と連携しながら、オークルームでの活動の習慣への定着が目的となります。
ゆっくりと安心してできる場所。一人ひとりのニーズに応じた学習支援などを行います。常駐の職員（指導員）と、必要に応じて相談することができる職員が活躍いたします。

その他質問事項

- 甲斐市における DX の推進について
- 人口減少対策について
- 脱炭素社会推進事業の進捗について
- 敷島総合文化会館駐車場整備について





行政の AI 技術の活用について

安倍 健治
(新国会)

Q 本市の AI 技術の活用について

A 本市では、「スマート甲斐プロモーション」や「DXアクションプラン」に基づき、議事録の作成業務や、保育園の入所選考手続きをはじめ、AI オンデマンド交通の実証運行、道路 AI 診断などを実施しており、AI 技術を活用しながら施策を推進しております。

Q AI チャットによる24時間体制の市民サービスのサポートなどについて

A 現在、本市では市公式ウェブサイトのリニューアルを進めており、その一環として、生成 AI を活用したチャットボット機能の導入を検討しております。このチャットボット機能の導入により、市民の皆様から寄せられる様々なご質問などに対し、曜日や時間を気にせず、24時間いつでも自動で回答できるようになり、市民サービスの利便性が向上すると考えております。今後は、この生成 AI チャットボットを「市民と行政をつなぐ新しい窓口」と位置づけ、市民の皆様が利用しやすい新たな市公式ウェブサイトの早期利用を実現して参ります。

Q データ分析による政策立案などへの活用について

A データを適切に分析することは、市民ニーズの的確な把握、業務の効率化につながるとともに、政策の精度向上や効果的な施策が可能となります。全国の自治体の一部では総合計画の策定において、政策提言 AI を用いて、未来シナリオ等の分析を実施し、将来構想の検討の基礎資料としている例が見受けられることから、その有用性ととも、他自治体の動向について注視して参りたいと考えております。

Q 本市での AI 技術活用の今後の取り組みについて

A AI 技術の活用は、行政サービスのさらなる向上と持続可能な行政運営を実現するための手段であります。今後、これまでの導入実績を踏まえた利活用の拡大、職員の AI リテラシーの向上、そして、地域課題の解決に向けた AI の活用など、デジタル技術の活用を一層推進し、本市の持続的な発展につなげていきたいと考えております。



その他質問事項

- 災害時の避難所について
- 教育現場での SDG s について
- 移住・定住促進事業について



一般質問

第4回定例会では、6名の議員が一般質問を行い、活発な議論を展開しました。質問と答弁を要約した内容は、次のとおりです。

一般質問とは、行政全般にわたり、議員個人が執行機関に対し、事務の執行状況や将来に対する方針等について所信を質し、あるいは報告、説明を求め、または、疑問を質することをいいます。



上下水道整備の現状と課題について

山坂 賢太

Q 本市の下水道整備状況は

A 整備率は73.4%、普及率は79.06%である。

Q 整備が進まない地域の要因は

A 地形的条件や水路・河川等が支障等、整備に多額の経費が掛かることが主な要因である。

Q 下水道整備済区域の接続状況と未接続世帯への対策は

A 接続率は令和6年度末現在で87%であり、未接続世帯に対しては戸別訪問や「甲斐市下水道排水設備等改造資金融資制度」の利用を勧め、接続率向上に努めている。

Q 浄化槽の整備・点検促進について

A 所有者に対し浄化槽法に基づいた毎年1回の県による法定検査の周知や問い合わせ対応に協力し、受検率向上に努めている。

Q 今後の上水道事業の方向性と役割について

A 耐震化計画に基づき、老朽管等の管路更新工事を拡張し防災拠点を中心に重要施設に接続されている管路を最優先し、耐震化を進めていく。今後も適宜見直しを行い、効率的・効果的に管路の耐震化を進めていきたいと考えている。



その他質問事項

- 流域治水の推進について
- 本市の河川整備の現状について





学校教育現場の現状について

滝川 美幸

Q 10月30日の山日新聞に県内公立小中学校で2024年度に30日以上欠席した児童生徒数は最多の2377人と掲載された。

本市の令和5年度6年度の不登校児童生徒数と推移を伺う。

A 令和5年度は236人、令和6年度は217人と高い水準で推移している。割合としては、全体の3パーセントから4パーセントで全国とほぼ同程度である。

Q 不登校とされている児童生徒への対応と支援の内容を伺う。

A 本市教育委員会では校外教育支援センター「オークルーム」を設置し学習の機会を保障している。「オークルーム」では、教員OBの指導員及び統括支援員を配置しており、児童生徒一人ひとりに寄り添った指導を行うことにつとめている。

Q 不登校児童生徒を持つ家庭への支援について伺う。

A 担任をはじめとした教職員が、保護者及び本人との信頼関係を構築し一人ひとりの状況に寄り添ったきめ細やかな支援に努めている。

Q 第三次創甲斐教育推進大綱の中の「ピックアップ政策」とは。

A 本市における喫緊の課題や市民からのご意見をふまえ、特に力を入れて推進する施策で21件を選定している。



その他質問事項

- スクールソーシャルワーカーからの専門的な支援について
- 制服等のリユース活動に対する理解と支援について



こどもの意見の表明の場

加藤 敬徳

Q こども・若者の声を聴き、その声を政策、まちづくりに反映させることにより、その成功体験が若者の地元への愛着を生み、若者層の地元定着につながると思うが、見解を伺う。

A 本市では、各種計画の策定過程においてアンケート調査、ワークショップの開催、パブリックコメントなどを実施し、こどもや若者の意見を積極的に取り入れる取り組みを行っている。こどもや若者の声を聴き、政策・まちづくりに生かしていくことは、こどもや若者にとって暮らしやすいまちの実現につながるだけでなく、自分たちの声がまちづくりに生かされたという成功体験は、地元への愛着を生み、結果として若者の地

元定着につながっていくのではないかと考えている。
Q 自治体が若者の声を聴き、政策に反映する仕組みづくりのための実証実験として、「政策グランプリ」のようなイベントを行ってみたいらどうか、見解を伺う。

A 本市においては、アンケート調査やワークショップの開催、パブリックコメントの実施など、既にこどもや若者から広く意見を聴く様々な機会を設けているが、提案された政策グランプリについては、新たな手法の一つとして、参考にしていきたい。



その他質問事項

- 地元出身者は地域の資産



指定避難所へのペットの同行避難について

依田 那津希

Q 指定避難所におけるペットの同行避難について本市の考えは

A 甲斐市避難所運営マニュアルを策定し、マニュアルにおいて市内22か所の全ての指定避難所でペットの受入れを行うことが可能。

Q 動物アレルギーをお持ちの方への配慮、動物が苦手な方など周囲への理解についての対応は

A 避難者の中に、動物アレルギーの方がいらっしゃる可能性を考慮し、同行避難したペットにつきましては、人の居住スペース以外の雨風のしのげる場所に飼育場所を設け、居室に持ち込むことは原則禁止。

Q 盲導犬等介助を行う犬に対して、どのような対応をお考えか

A 盲導犬等の「身体障害者補助犬法」に定められた補助犬については、介助のために必要な動物である為、他の避難者の理解を得た中で居住スペースへの持ち込みを認める。

Q 飼い主に対しての啓発

A 市ウェブサイトやSNSにも同行避難可能の情報、日頃の備えなどを掲載し、更なる周知について強化。

Q 獣医師等関係機関との連携について

A 山梨県と山梨県獣医師会が締結した「大規模災害時の被災動物の支援に関する協定」に基づき、山梨県獣医師会の支援を受けることが可能。



その他質問事項

- 本市における被災後の対応について





市民温泉(敷島・双葉)の改修と継続を

松井 豊

Q 敷島・志麻の湯、双葉・百楽泉は故障の修繕が行われていないまま経過しており、多くの市民から、温泉の継続はどうなっているのかという質問が寄せられている。2温泉は築33～36年で老朽施設とは言えない。鉄筋建築の耐用年数は概ね60年、国の補助目安は50年で、市の公共施設管理計画でも長寿命化が基本。また、最近の解体は分別解体が厳しく、かなり高額になる。改修して利用すべきである。修繕と継続について、市の考えを伺う。

A 2温泉施設については、耐用年数を経過し、老朽化が進んでいる状況と認識している。総合管理計画では、複数ある同一用途の施設の集約化と廃止となる施設の民間活力導入による効率・効果的な利活用の検討を進めている。志麻の湯については、民間事業者による福祉関連事業の継続について検討を進めている。百楽泉については双葉農の駅との複合整備に向けた基本計画を現在策定しているところである。両施設とも今後の方針の進捗状況に応じて、必要な修繕等を実施していく。



その他質問事項

- 住民サービスの根幹、職員定数の再見直し
- 女性管理職、係長職の女性の割合の増加について
- 合併3町の水道料金の差異について
- 合併スローガンから、差額への市の補助を



令和8年度予算について

金丸 寛

Q 予算の骨子はどの部署が担当し、担当者はだれか伺う。

A 本市の予算編成については、限られた財源の中で、部長級職員が中心となり、主体的かつ自主的な予算編成を行うため、令和6年度当初予算から、一般財源の枠配分方式により編成を行っているところであります。

Q 一般財源の枠配分方式について説明してほしい。

A 人件費や扶助費等の義務的経費を除く一般財源の予算の総額を各部署に対し枠として配分した中で、各部署が自主的、主体的に事業の優先順位を判断するための予算配分を行っていく手法であります。

Q 自主財源の確保のための施策と8年度予算を伺う。

A 国・県支出金につきましては、国・県から提供される補助金制度に関する情報を共有する中で、補助金が活用できる事業には積極的に補助金制度を活用するよう努めております。8年度予算については、答弁を控えます。

Q 返礼品なしの寄付募集の実施について、他市町村の動向を注視するのではなく、先陣を切れないのか伺う。

A 寄付がのび悩むことが十分考えられ、慎重に検討する必要があると考えておりますので、他市町村の実施状況など、動向を注視してまいりたいと考えております。



その他質問事項

- 常任委員会からの要望は予算に反映
- 市民税徴収分の交付税措置による補填の件
- ふるさと納税の使いみちの見直しの件
- 土地改良区各々の次年度予算に関する件



甲斐市で頑張る皆様の活動を紹介してみませんか？

特集「輝く仲間たち」として、市内で活動している方(団体)を、年齢・性別・職種等を問わず、活動内容を掲載しています。

詳しくは、市議会ホームページまたは、議会事務局まで問い合わせください。

甲斐市議会事務局 議事運営係
TEL 055 (278) 1673



甲斐市議会だより No.85

現地視察報告及び行政視察受け入れ

・ 行政視察報告

日 程 令和7年10月27日

内 容 (仮称) 篠原地区公園整備事業特別委員会では、しのはら公園整備工事の進捗状況の視察を行いました。子ども体験学習施設・多目的棟・トイレ棟の3か所の整備工事と外構工事の状況と工事計画に対する進捗率について説明を受け、現場の状況を確認しました。



・ 行政視察受け入れ

日 程 令和7年10月29日

北海道伊達市議会 総務文教常任委員会 (9人)

内 容 委員会の7名と議長、事務局1名の9名が甲斐市を訪れ、「第3次創甲斐教育推進大綱」について、活発な意見交換が行われました。



議会だよりの
アンケートを
募集します！

もっと
もっと



前号では9件の
回答をいただき
ました！
ありがとうございます！

かいギカイを読んでもいただきありがとうございます。
今後の市議会だよりの編集にいかすため、アンケート調査を実施することにしました。
皆様のご意見・ご感想をお聞かせください。

実施期間 2026 **1.25** (日) ▶ 2026 **2.28** (土)
回答はこちらのQRコードからお願いします▶



令和8年度当初予算の 要望書を市長へ提出



決算審査特別委員会（内藤久歳委員長、加藤敬徳副委員長）では、議会改革の取り組みの一環として、各常任委員会から提出された意見を踏まえ、次の事業について、新年度当初予算に反映されるよう、10月31日に市長へ「令和8年度予算編成に向けての要望書」の提出を行いました。

左から、秋山 議長、加藤 副委員長、内藤 委員長、保坂 市長、瀬戸 副市長、小澤 副議長

総務常任委員会 / 庁内 DX の推進について

デジタル技術を活用して行政サービスの向上や業務効率化を図る取り組みは、多様化する住民ニーズへの対応、職員の働き方改革などを目的に全庁的、横断的に推進する必要があります。

また、業務のペーパーレス化推進により、コストの削減をはじめ、文書検索や情報共有の簡易化による業務効率の向上や、重要書類の紛失や漏洩を防ぐセキュリティの強化、また、事務室内の有効利用やテレワーク等働き方の多様化にもつながることが期待されます。

甲斐市 DX アクションプランに基づくデジタル化事業を政策戦略課の主導により積極的に展開できるよう十分な予算を確保し、市民生活の質の向上、地域社会の発展、安全確保、教育機会の拡充の推進を要望いたします。

厚生文教常任委員会 / 公立保育園の ICT 化について

保育士の事務作業負担を軽減し、子どもと向き合う時間を増やすことで、より質の高い保育環境を整備し、また、保護者との円滑な情報共有により連携強化を図ることを目的に、保育園の ICT 化推進事業が本市においても進められています。事業において、一定の効果はみられるものの、職員数に見合った端末がないため作業ができる職員が限られてしまい、非効率になってしまう状況があります。

ICT のメリットを最大限に活かすには、職員数に応じた端末の確保が必要であります。令和8年度予算において速やかに ICT 環境整備が促進することを要望いたします。

まちづくり環境常任委員会 / 道水路の小改良・小補修工事の実施強化について

近年、気候変動の影響等により、自然災害は激甚化・頻発化しており、本市においても昨年、想定を超える豪雨により甚大な被害も発生しました。全国的に進む社会インフラの老朽化問題への対応はもとより、自然災害から市民の生命、財産、暮らしを守るため、社会の重要な機能を維持する必要があります。

市内においても舗装路面や区画線等の劣化、また、生活用水路の劣化箇所が多く見受けられ、地域の実情に応じた、きめ細やかで迅速な対応を強力に推進することが重要であります。

自治会から要望される小規模な道水路改修は、限られた予算の中で行うため、要望に沿えずに積み残しとなっている工事があります。自治会要望に対し、具体的な計画を立て、計画に沿って工事を施し、確実に積み残し工事の削減を図るよう、大幅な予算増額を強く要望いたします。

中学生の職場体験を受け入れました

議会改革特別委員会において、議会改革の取り組みの一環として、中学生の職場体験の受け入れを行っています。令和7年10月23日、24日に竜王北中学校生徒5名、11月11日から13日に双葉中学校生徒8名の受け入れをしました。座学で議会と議員の役割について勉強した後、一日臨時議員として一般質問にも挑戦しました。「市政に対する意見・要望」について検討し、市議会議員が指導しながら質問を作成し、議場に立って質問しました。

●竜王北中学校の5名からこんな質問・要望がありました



質問① やはた公園にバスケットコートを増やしてほしい！

やはた公園は利用者が多く、使えないことが多い。利用状況の把握とバスケットコート増設の考えがあるか。

質問② 飲食店を増やしてほしい！

甲斐市には飲食店が少ないと思う。いろいろな店に行けたり、まちもにぎわうと思う。なにか対策はあるか。

質問③ 甲斐市の未来のまちづくりについて

これからも住みやすく、子どもからお年寄りまで笑顔で暮らせるために、どんな取り組みをしているのか。

質問④ 給食費はなぜ無料にならないのか

家や学校などでも話をする中でなぜ無償化しないのか、必要性や課題についてどのように考えているか。

質問⑤ 子どもから大人まで楽しめるスライダーのあるプールを作ってほしい！

甲斐市にはどのようなプールがあるのか。また、なぜ同じ目的のプールが3つもあるのか伺う。



竜王北中学校



双葉中学校

●双葉中学校の8名からこんな質問・要望がありました



質問① たくさんのスポーツが楽しめるようなスポーツ施設を作ってほしい

部活やクラブチーム等以外で利用できる施設が少ない。たくさんスポーツを楽しめる場所ができないか。

質問② 交通インフラの整備について

イオンに行く際に、1度甲府駅まで行かなければならない。イオン直行のバスがあれば便利だと思うがいかがか。

質問③ 学校の体育館にエアコンをつけてほしい

授業以外にも様々な行事にも使用しているが、気温上昇で活動に影響が出ているため、設置はできないか。

質問④ 甲斐市の陸上競技について

甲斐市の陸上競技設備充実のため、中学校や市内スポーツ施設にタータントラックの導入ができないか。

質問⑤ ラザウォーク付近に自転車レーンを

ラザウォークへ自転車で行く際に、車にぶつかりそうになったことがある。自転車専用レーンはなぜないのか。

質問⑥ 甲斐市になぜ映画館がないのか

甲斐市では1番近い映画館は昭和町のイオンであり、市内にあれば行きやすく、人が集まると思うがいかがか。

質問⑦ 野球場の整備

市内には野球場がないが、大きな球場があれば市外から来る人も増え、市のアピールにもなると思うがいかがか。

質問⑧ メガソーラーをこれ以上増やしてほしくない

山林を伐採し、斜面に設置されたパネルが土砂災害を引き起こす危険性や、小動物への影響はないのか。

※詳しくは右記 QR コードより、
市議会ウェブサイトをご覧ください

▶ 竜王北中学校



▶ 双葉中学校



議会を傍聴してみませんか！

手続きは簡単です。本会議の当日、傍聴人名簿に氏名・住所・年齢を記入していただくだけです。議会を傍聴することは市政を知る良い機会ですので、ぜひお越しください。また傍聴席には字幕モニターを設置しておりますので、ご活用ください。

令和8年 第1回定例会 の日程（予定）

※日程等に変更がある場合
もあります。

※傍聴に際し、手話通訳が
必要な方は、障がい者支
援課へお申込みください。

TEL.055-267-7287
FAX.055-276-2113
メール kai-shuwa@i.softbank.jp

日	月	火	水	木	金	土
2/22	23	24	25	26	27 本会議 (議案上程等・一般質問) 10:00～	28
3/1	2 本会議 (一般質問) 10:00～	3 本会議 (一般質問) 10:00～	4 厚生文教常任委員会 9:30～ まちづくり環境常任委員会 13:30～	5 総務常任委員会 9:30～	6 委員会予備日	7
8	9 本会議(採決等) 10:00～	10 予算審査特別委員会 9:30～	11	12 予算審査特別委員会 9:30～	13 予算審査特別委員会 9:30～	14
15	16 予算審査特別委員会 9:30～	17 予算審査特別委員会 9:30～	18 特別委員会 予備日	19 本会議(採決等) 15:00～	20	21

農業体験による障がい者の社会参加をめざして NPO法人甲斐志麻の里ファーム 就労選択支援事業所 就労継続支援B型事業所 日中一時支援事業所

ブドウ各種・小梅・枯露柿・原木しいたけ、受託(農福連携)作業・古紙回収・トイレトペーパー販売など…



住 所 甲斐市島上条1277-1
電話・fax 055-288-1241
携 帯 090-2623-6309



有
料
告
白

人と人の中に生まれる 恩恵と感謝のサービス

プリンティング総合事業



TAKEMARU <https://takemaru.net>
株式会社たけまる 〒400-0105 山梨県甲斐市下今井3539
TEL 0551-28-4655 FAX 0551-28-4590

土地・建物の登記のことは 土地家屋調査士にお任せください。

土地家屋調査士 秋山信仁事務所

〒400-0117 山梨県甲斐市西八幡2599-1
TEL 055-276-9584 FAX 055-276-9582
E-mail nh-akiyama@festa.ocn.ne.jp



有料広告募集中。

この有料広告に関する掲載基準や申込書などは、
市議会HPに掲載しています。(1枠につき1回2万円)

議会広報常任委員会

委員長 保坂 康	委員 加藤 敬徳
副委員長 安倍 健治	委員 谷口 和男
委員 若尾 彰子	委員 小澤 重則

甲斐市議会だよりの有料広告に
関するQRコードはこちら

